

令和7年度

決 算 報 告 書

第 8 期

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

公立大学法人 公立小松大学

令和7年度 決算報告書

公立大学法人 公立小松大学

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	
収入				
運営費交付金	1,444,000,000	1,481,964,710	37,964,710	
学生等納付金	608,500,000	604,549,975	△ 3,950,025	
受託研究等収入	46,000,000	91,444,366	45,444,366	(注1)
補助金	3,000,000	300,358	△ 2,699,642	(注2)
財務収入	2,300,000	5,984,160	3,684,160	(注3)
雑収入	43,200,000	47,961,239	4,761,239	(注4)
前中期目標期間繰越積立金取崩	23,000,000	0	△ 23,000,000	(注5)
計	2,170,000,000	2,232,204,808	62,204,808	
支出				
業務費	1,657,094,000	1,500,402,201	△ 156,691,799	
教育研究経費	363,494,000	316,136,251	△ 47,357,749	(注6)
受託研究等費	40,200,000	64,893,714	24,693,714	(注7)
人件費	1,253,400,000	1,119,372,236	△ 134,027,764	(注8)
一般管理費	512,806,000	486,558,054	△ 26,247,946	
財務費用	100,000	0	△ 100,000	
施設整備費	0	13,970,000	13,970,000	(注9)
計	2,170,000,000	2,000,930,255	△ 169,069,745	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 受託研究等の獲得実績の増加により、45,444,366円増加しました。
- (注2) 市民公開講座負担金が補助金から特別運営費交付金となったことにより2,699,642円減少しました。
- (注3) 債権の購入や定期預金への投資を通じて資産運用を行ったことにより、3,684,160円増加しました。
- (注4) 受託研究等の間接経費が増えたことにより、4,761,239円増加しました。
- (注5) 運営費交付金の収入増により、前中期目標期間繰越積立金の取り崩しは行いませんでした。
- (注6) 予算額に授業料減免分を奨学金として費用計上していたことなどにより減少しました。
- (注7) 受託研究等の獲得実績の増加により、24,693,714円増加しました。
- (注8) 教職員の採用実績、退職者の増などにより、人件費が134,027,764円減少しました。
- (注9) 末広キャンパス研究実験棟SOUTHの基本・実施設計のため、施設整備費として13,970,000円補正しました。

○ 損益計算書との差異について

- (1) 決算報告書では固定資産取得額が支出に含まれ、かつ、減価償却費が支出から除かれています。
- (2) 損益計算書では一般管理費で支出した賃借料や水道光熱費等について、教育経費等と按分し計上されています。
- (3) 損益計算書では、授業料減免額が収益計上され、また、奨学金として費用計上されますが、決算報告書では、収入支出とも計上されません。